

ご存じですか？高齢者虐待

 **高齢者虐待には5つの種類があります**

身体的虐待

- たく・殴る・蹴る・無理やり食事を口に入れる・やけどを負わせる・打撲させる
- ベッドに縛り付けたり薬を過剰に飲ませたりして身体拘束や抑制をするなど

心理的虐待

- 排泄の失敗を笑ったり、それを人前で話すなどにより、高齢者に恥をかかせる
- 怒鳴る、ののしる、悪口を言う
- 侮辱を込めて子どものように扱うなど

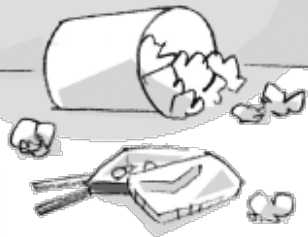


経済的虐待

- 日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない
- 本人の自宅などを本人に無断で売却する
- 年金や預貯金を本人の意思、利益に反して使用するなど

介護・世話の放棄

- 入浴させず体が汚れている
- 水分や食事を十分与えず、脱水症状や栄養失調の状態にする
- 室内にごみを放置するなど、劣悪な環境の中で生活させる
- 高齢者が必要とする介護、医療サービスを制限したり使わせないなど



これが
高齢者虐待です
心や体に大きな苦痛

性的虐待

- 排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する
- 嫌がる部位に触れる
- 性的行為を強要するなど



すざく便り

第41号
2021年秋号

高齢サポート・朱雀
(朱雀地域包括支援センター)

 **どうして高齢者虐待が起こるの？**

適切な介護や認知症への対応がわからないために、ついカッとなって手をあげてしまう…、介護負担に加え失業中で経済的に困っている…など、高齢者虐待の背景にはさまざまな要因があります。そのため、虐待を受けている高齢者だけではなく、虐待をしてしまう介護者も支援することが必要です。

**虐待者＝悪者
ではありません**

 **高齢者虐待に気づいたら・・・**

困っている高齢者と介護者を支えるために、「高齢者虐待かな？」という地域の方の気づきが大切です。家庭内での高齢者虐待に気づいたら、高齢サポート・朱雀へご連絡ください。相談者の個人情報が出たり、不利益を受けることはありません。また確信はなくても、虐待のおそれがあると思った段階でお知らせください。





学区と圏域の地域ケア会議を開催しました

2021（令和3）年6月に教業・朱1・朱2・朱6学区の地域ケア会議を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染予防のため集会形式ではなく、書面での会議開催となりました。



テーマは、令和2年度の個別の地域ケア会議を振り返り、4つの地域課題「認知症」「緊急通報システムの近隣協力員を頼める人がいない」「高齢での転入や一人暮らし／家族が遠方であったり関係が希薄で支援がない」「集合住宅に住む高齢者への支援」を共有し検討を深めました。

令和3年9月には、4学区合同の圏域会議を書面にて開催しました。地域課題の1つである「集合住宅に住む高齢者への支援」をテーマに取り上げました。

中京区は集合住宅率が67.1%と、市内11行政区のうち下京区に次いで2位の高さとなっています。



今回の会議では、中京区社会福祉協議会が壬生坊城団地で行っている取り組みと、中京区健康長寿推進課が作成した「中京区高齢者見守りガイド（マンション版）」の共有を行いました。

これからますます高齢化が進んでいきますので、集合住宅にお住まいの高齢者をどのように見守っていくのか、引き続き考えていきたいと思います。

編集後記

だんだん日が短くなり季節の移り変わりを感じる今日この頃。食欲の秋ということで、秋刀魚、栗ご飯、松茸など…おいしい物をたくさん食べて免疫を高めたと思います。

皆さんの好きな秋の味覚は何ですか？

お口から健康に ～パタカラ体操～

パパパ
パパ



- ①「パ」…唇をはじくように
- ②「タ」…舌先を上の前歯の裏につける
- ③「カ」…舌の奥を上顎の奥につける
- ④「ウ」…舌をまるめるように

各発音8回を2セット行いましょう！

お問い合わせ・資料請求

高齢サポート・朱雀（京都市朱雀地域包括支援センター）

〒604-8805 京都市中京区壬生馬場町14-11

TEL：075(801)1384 FAX：075(801)1385 E-mail：zaitaku_m@rakuwa.or.jp

相談受付時間：日・祝日を除く 午前9時～午後5時

